

科目名（担当教員）	ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ（石村雄一）
テーマ	公共政策の経済評価
履修条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済学に興味があること。</li> <li>・大学生としての自覚があること。</li> <li>・礼儀や気遣いができること。</li> <li>・ゼミ生や学外の人と協力して作業ができること。</li> </ul>
テキスト・参考文献	随時、紹介します。

#### ◇ゼミ研究内容

石村研究室では、政府や自治体が発行している政策の効果や課題について、経済学の視点から分析、評価します。今後、各地域では少子高齢化、過疎化、人口減少、財政問題といった様々な地域課題の深刻化が予測されます。こうした地域課題に対し、各市町村では経済政策、観光政策、福祉政策、環境政策など地域独自の政策がおこなわれています。本研究室では、それらの政策が地域にどのような影響を与えているのか、また今後どのような政策が有効であるのかについて、統計学や計量経済学の手法を用いながら明らかにしていきます。

#### ◇ゼミ運営方法（ゼミ修了時に求める学生の理解・達成度）

- ・ゼミの運営方法は、学生に課題や調査、分析内容について発表してもらい、その内容についてゼミで議論します。
- ・現在の学力や知識のレベルは問いません。しかし、課題レポートや発表、論文の内容については高いレベルを求めますので、ゼミの時間以外でも勉強や課題に取り組んでもらう必要があります。
- ・2年次には、研究結果について自治体や企業などで発表してもらいます。

#### ◇ゼミ運営計画

	運営内容・ゼミナール特別活動	参考文献・課題など
ゼミナールⅠ (1回生後期)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎学習</li> <li>・地域課題の整理</li> <li>・調査</li> </ul>	
ゼミナールⅡ (2回生前期)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査</li> <li>・分析</li> <li>・研究発表（学内・学外）</li> </ul>	
ゼミナールⅢ (2回生後期)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論文作成</li> <li>・研究発表（学内・学外）</li> </ul>	

#### ◇その他コメント（自己紹介とゼミ生への要望など）

##### 【自己紹介】

- ・専門分野は、環境経済学です。そのなかでも廃棄物政策における費用効率性に関する研究や、処理施設の立地決定問題について研究しています。

##### 【ゼミ生への要望】

- ・ゼミの活動では、大阪府内や京都府内の自治体で調査やプレゼンを実施する場合があります。そのため、礼儀やマナーを身につけていることが必要です。また、目上の人だけでなく、同級生や下級生に対しても、気遣いや親切な行動をすることができる謙虚な人を求めます。
- ・大学生としての自覚がない学生、自立していない学生、集中力がない学生、ゼミ生と協力できない学生は、本研究室には適合しません。
- ・努力と挑戦ができ、現在の自分を成長させたい人をお待ちしています。